

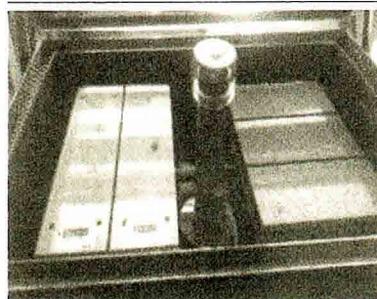
# 現場仕様で噴霧式試験

**性能を明示、安心して利用可能に**

北海道を中心に二重床の供給・施工を行  
い、万協フロアーワークの特約店でもあるケーワ  
ンシステム（札幌市、原田慶一社長）は、  
6月に北海道立総合研究機構の工業試験場  
で、デッキシステムであるK1デッキ文教  
タイプについて噴霧試験を行い、必要な性  
能を確認したことを明らかにした。

K1デッキ文教タイプは、万協フロアーワー  
ク支持脚、ZAM鋼製床下地と人工木、天然木  
で形成するウッドデッキに、体育館床に求め  
られる適度な硬さと柔らかさを取り入れたも  
の。安全性を考慮し、転倒時のけがを減らす  
ため緩衝効果値を考慮

して開発されている。  
塩水噴霧試験では、  
支持脚、ZAM鋼板、  
デッキ材、接着剤につ  
いて、各部材メーカー  
個々には試験を行って  
いるが、すべてを組み  
合わせ、施工現場の状  
況に近付けた試験体で  
試験することで、長期  
間設置された場合の状



塩水噴霧試験における天然木デッキ、人工木デッキの仮設置状態

的ともなっている。こ  
の試験は、天然木デッ  
キ、人工木デッキの設  
置試験体で5000時  
間、21日間行った。

試験の結果、人工木  
仕様は目視確認で白錆  
及びわずかな赤錆の発  
生が認められた。また  
天然木仕様では、天然  
木でタンニンによる黒  
変色があつた以外、人  
工木仕様と同様に白錆  
及びわずか

な赤錆の発生が認められ  
た程度にとどまっ  
た。

原田社長は、「この  
試験は現場と同じよう  
な条件で行っており、  
長期的に利用した場合  
の状況を明らかにする  
ことができた。K1デッ  
キ文教タイプは、ビ

ルの屋上など様々な場  
所で利用されている。

今回の試験により同タ  
イプの性能をPRした

い。より多くの現場で  
可能にした「文教P1  
ayタイプストロング  
仕様」も開発されてい

る。デッキ材の利用が  
広がるなか、同社は今  
後も性能を証明し、安

心して利用してもらえ  
るようにしていく方針  
だ。

K1デッキ文教タイプ  
は、耐荷重性能試験  
や転倒衝突時の硬さ試  
験などを行っており、  
使用時の安全性なども  
示している。

また車両乗り入れを  
可能にした「文教P1  
ayタイプストロング  
仕様」も開発されてい

る。デッキ材の利用が  
広がるなか、同社は今  
後も性能を証明し、安

心して利用してもらえ  
るようにしていく方針  
だ。